

一期一会

自律 目標に向かって自分自身を律する
 感謝 思いやりや感謝の気持ちをもつ
 貢献 将来社会に貢献する態度を養う

2021.4.9 第1号



初めまして、

この度の定期異動で、延岡市立北浦中学校から赴任いたしました川島正寛と申します。よろしくお願ひいたします。校長室便りでは、私なりの考え、学校での生徒の様子など、校長の目に止まった文章からの想いなどお伝えしたいと思います。保護者だけでなく、生徒の皆さんや地域の方にも読んでほしいと思います。

タイトルを『一期一会』としました。

『一期一会』の意味は、一生に一度だけの機会、生涯に一度限りであること、生涯に一回しかないと考えてそのことに専念する意とあります。細野中学校の生徒132名、職員19名が縁あって巡り会いました。この出会いは最初で最後であり、来年はまた別の出会いが待っています。この出会いを大切に、保護者の皆様と共に成長していければと思います。

～ 自己紹介 ～

教職生活34年目に突入しました。南郷町立南郷中学校5年（今は日南市）、都城市立小松原中学校8年、都城市立志和池中学校4年、日之影町立日之影中学校4年、三股町立三股中学校4年（主幹教諭3年）。教頭として、五ヶ瀬町立三ヶ所中学校3年、延岡市立土々呂中学校2年、延岡市立南中学校1年、校長として、延岡市立北浦中学校2年を経て本校に赴任しました。出身は都城市、専門教科は数学で部活動はバスケットボールに長く関わってきました。いろいろな地域を回ってきましたが、西諸地区は初めての赴任地になります。



新任式・始業式より

今年度は新しい職員7名を加えて、19名でのスタートとなりました。新1年生45名とともに新しい「細野の風」を吹かせていきます。

新任式・始業式に臨む新2年生、新3年生の態度に感動しました。体育館に響き渡るあいさつの声、立腰の美しさ、校歌斉唱など、素晴らしい歓迎をしていただきました。猛烈な感動を味わうと同時に責任の重さを痛感したところです。

【転入職員】

職名	氏名	前任校等
校長	川島 正寛	延岡市立北浦中学校
教頭	古澤慎一郎	宮崎市立宮崎中学校
養護教諭	江藤 未希	新規採用
講師	志々目 匠	小林市立小林中学校
講師	黒木 琢	講師初任
主任主事	泥谷 修一	宮崎県立美術館
用務員	田中 誠	小林市立西小林中学校

新年度の抱負

2年代表 / 大學梅乃さん

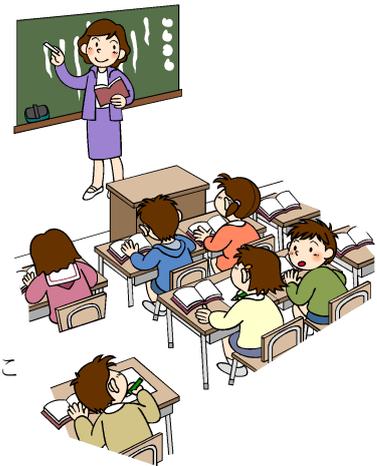
テスト勉強のルールを決めたり計画を立てたりして、テスト勉強を充実させたい。

大きな声であいさつすることを心がけていきたい。

相手に嫌な思いをさせることがないようにしっかり考えて発言したい。

期限内に提出物が集まるように期限日の確認をしたりみんなで呼びかけたりしていきたい。

学年全員が一つになってさらに絆が深まるように、何事にも一生懸命に取り組みたい。



3年代表 / 三浦奏音さん

行事を成功させるために、3年生が姿（熱い心と団結力）を見せ、1、2年生を引っ張っていき、一つ一つの行事を記憶に残るものにしていきたい。

家庭での勉強時間を決め遊びと勉強とのメリハリをつけて、第一志望の高校に合格したい。

来校者がもう一度来たいと思える学校を作ってきたい。



生徒会代表 / 久野高優さん

全員で語先後礼、立ち止まってあいさつを心がけ、「あいさつ日本一」の学校を目指して活動していきたい。一人一人が意識して、自分を変え、あいさつができるようにしていきましょう。

細野中のいい所は学校行事に一人一人が全力で参加する事です。今年もみんなで協力し、今まで以上によい学校にして新しい伝統を築いていきましょう。

